

スペアナで捕えた信号波形を最大9チャンネルの分割表示
放送局や無線中継所における信号監視に最適

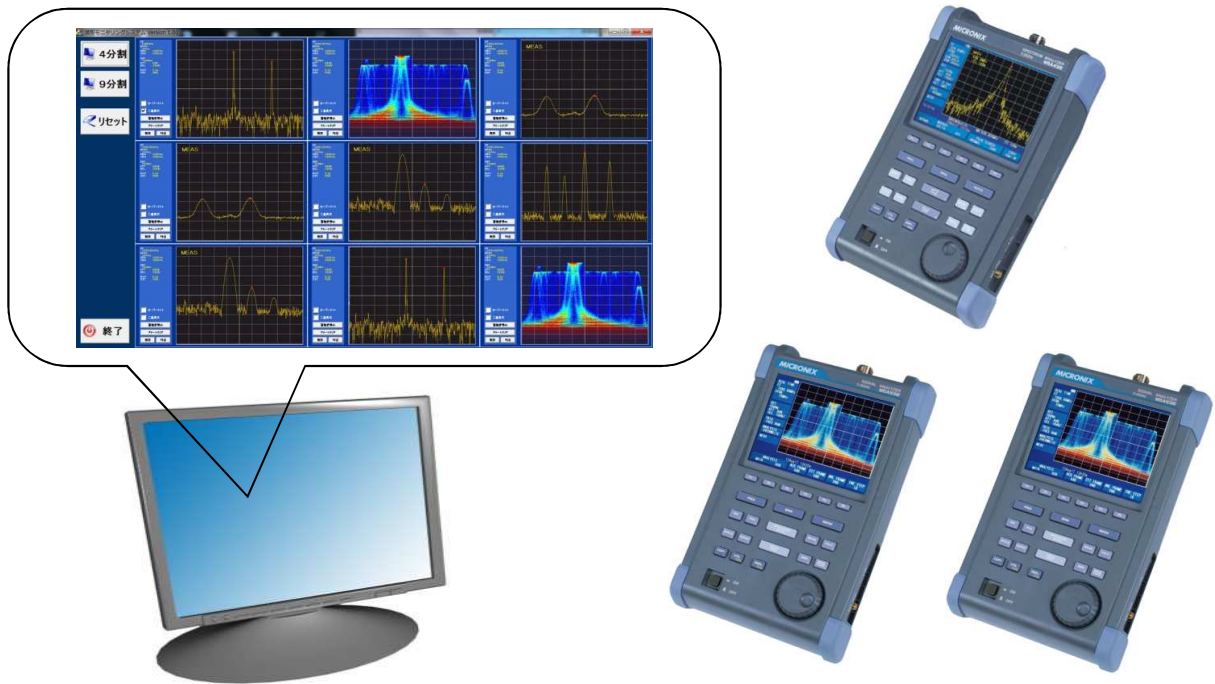
システム価格:

1CH仕様 ¥1,500,000

9CH仕様 ¥5,300,000

※スペクトラムアナライザMSA438の場合

※1~9CHを1CHステップで選択可



システム概要

マルチウインドウ波形モニタ MW4500は、スペクトラムアナライザ MSA400および500シリーズをリモートコマンドで制御し、測定されたスペクトル波形を大画面ディスプレイに分割表示するシステムです。

従来のモニタシステムでは、複数台のディスプレイを見ながら信号品質を監視する必要があり、多くのコストがかかりました。マルチウインドウ波形モニタを使えば、1画面内に最大9チャンネルのスペクトル波形を同時に表示させることができます。また履歴機能を用いることで、スペクトル波形を指定した時刻に定期的に保存することができます。

特長

- ◆最大9チャンネルの信号を捕え、大画面に分割表示をすることができる。
- ◆分割表示の画面数は1, 4および9画面で、表示する入力チャンネルを指定することができる。
- ◆1台の表示器に複数の波形を表示できる為、監視作業の効率がアップする。
- ◆以前に測定した基準波形を重ねて表示することで、信号品質の劣化状況を一目で観測できる。
- ◆システムの小型化と低消費電力化を実現。
- ◆スペアナはバッテリー動作が可能なので、他の電源から切り離してシステムを構築することができる。

システムイメージ



機能

1. 信号測定機能
2. 波形表示機能
3. 多重表示機能
 - ・オーバーライト表示
 - ・2波形表示
4. 履歴機能
5. 分割画面表示機能
6. アラート機能
7. 信号切替機能

スペクトラムアナライザ仕様例

項目	MSA438	MSA458	MSA538	MSA558
測定周波数範囲	50kHz~3.3GHz	50kHz~8.5GHz	20kHz~3.3GHz	20kHz~8.5GHz
周波数スパン	0, 100kHz~2GHz, Full	0, 100kHz~5GHz, Full	0, 20kHz~2GHz, Full	0, 20kHz~5GHz, Full
RBW	3kHz~3MHz		300Hz~3MHz	
VBW	100Hz~1MHz			
SSB位相ノイズ	-90dBc/Hz @ 100kHzオフセット		-95dBc/Hz @ 100kHzオフセット	
平均雑音レベル	-127dBm @ 1GHz		-140dBm @ 1GHz	-135dBm @ 1GHz
最大入力レベル	+27dBm, 25VDC			
入力コネクタ	N(J)			
バッテリー動作	可(オプション)			
動作温度	0~50℃			
消費電力	約15W		約13W	
重さ	約1.8kg			

※MSA400/500シリーズ全てに対応可

※仕様・形状は、事前の断りなしに変更されることがあります。

MICRONIX

マイクロニクス株式会社

取扱店

〒193-0934 東京都八王子市小比企町2987-2
 TEL:042 (637) 3667 FAX:042 (637) 0227
 URL: <http://www.micronix-jp.com> E-mail: micronix_j@micronix-jp.com